

特集2

鹿屋 海の学び舎へ ようこそ



私たちが子ども時代を過ごした学び舎、地域の拠り所でもある小学校が、人口減少などにより全国各地で閉校を余儀なくされている。大隅半島中部、鹿児島県鹿屋市の「菅原小学校」も例外ではない。
『日本一海に近い学校』と言われ、地域に愛されながら120年の歴史を刻んできたが、2010年に惜しまれつつ閉校した。ところが今、菅原小学校は生まれ変わり、再び多くの笑顔を生み出している。

「ユクサおおすみ海の学校」。

全国には廃校を活用した多くの施設があるが、ここは教室に体験スペースや宿泊ベッドを設けたり、校庭や体育馆で遊べたりと、「学校」というスタイルを守りながら空間を上手に活用した珍しい例の一つとして、大きな注目を集めている。童心に返って、学校空間を探検し、鹿屋の自然を遊び尽くそう。

■ユクサおおすみ海の学校
鹿児島県鹿屋市天神町 3629・1
☎0994・31・8193

◎1名様1泊2食付 大部屋または小部屋
5,400円～／個室(ツイン)9,100円～
yukusa-ohsumi.jp

A medium shot of a man with dark hair and a well-groomed mustache. He is wearing a dark grey suit jacket over a light blue dress shirt and a patterned tie. He is seated at a wooden desk, looking slightly to his right. On the desk in front of him is a silver coffee machine. Behind him is a chalkboard with some faint, abstract drawings.

繁昌さん ブルースタジオの社長は鹿屋出身で、三方を海に囲まれた絶好のロケーションを見て大きな可能性を感じたと仰っていましたよね。菅原小学校は、閉校して数年経つても地元の人々が校庭の花壇にコスモスを植えに訪れるなど、日常的に大切にされていたのも印象的でした。

川畠さん 小学校は教育の場であると同時に、地域の人々が交流する拠り所でもある。地域の日常はなるべくそのままに、建物を丸ごと新しくするのではなく

川畠さん 2013年に菅原小学校が閉校し、その3年後に鹿屋市が跡地の活用策募集を開始。私は当時から地元・鹿屋で建築設計や不動産の再生事業を手掛けており、リノベーション事業の第一人者である東京の（株）ブルースタジオと協同し、当施設を考案しました。

繁昌さん 私は父が鹿屋出身で、遊びに訪れるたびに、自然のなかでめいっぱい遊び、近所の人たちと賑やかに食卓を囲んだ記憶があります。関東から移住を決めたのも、こうした温かな記憶があったから。県外から訪れた人にもユクサでその体験をしてもらいたいですね。

川畠さん そう言ってもらえると、鹿屋出身者としても嬉しい。一般の建築物と学校とで異なる



(上) 音楽イベントの様子。校舎側に特設ステージを設け、参加者は校庭にテントを張り思い思いに楽しんでいた。

(下)天候の良い日には野外シアターが催され、地元の文化を宣伝するイベント

A medium shot of a man with dark hair and a beard, wearing a dark zip-up hoodie. He is smiling and looking towards the camera. He is seated at a table in what appears to be a cafe or restaurant, with a chalkboard menu and a blue coffee machine visible in the background.

ネ
い
ら
ス

エクサおおきな世界

み海の字
父が鹿屋
年前に神
ンスポーツ
も兼任して

「校」
出身と
奈川か
のイン
「いる

1000

A black long-sleeved shirt is shown from the side, paired with dark green pants.

卷之三

A close-up photograph focusing on a man's midsection. He is wearing a dark grey or black three-button suit jacket over a light blue and white checkered dress shirt. His hands are clasped together in front of his waist. The background is plain and light.

Blue suit jacket

行う
締め
ジオ
海の

う(株)大隅
役。東京の
計とともに「
の学校」の記

当社代表取
締役(株)ブルースタ
ジオユクサおすすみ
設立を行う

海辺の廃校が、 学校の楽しみそのままに復活！

廃校した小学校に新たな命が吹き込まれた「ユクサおおすみ海の学校」。小学校の校舎をリノベーションするという課題に立ち向かい、地域の拠り所と宿泊体験施設という2つの面を両立した施設へと生まれ変わらせた2人に、話を伺った。





さあ、授業を始めましょう。

ユクサおおすみ海の学校、通称「ユクサ」のことをホームルームで学んだ。ここからは様々なユクサの施設や取り組みを、教科ごとに当てはめながら学んでいこう。

1時間目：生活

めあて
校内を探検しよう！

◎月◎日
日直／かのや
II



- 地元のことは靴箱から
- 学校の入口から校庭に続く中央の踊り場を囲むように、歴史を重ねたレトロな靴箱が置かれている。ここには鹿屋近海で見つけた貝殻が種類別に飾られているほか、小説や観光情報誌、鹿屋の観光やイベントのチラシといった様々なものを設置。知的好奇心をくすぐる情報発信の棚として活躍している。



貝殻だけでも20種類以上を展示。校舎そばの海辺で遊んだ後に貝殻を持ち帰り、見比べてみると楽しい

- 「さのぼい」とは、田植えが終わった後、田の神様に感謝の意を表して行う祝宴を意味する「早苗饗(さなぶり)」が鹿児島弁になったもの。ソヤがあり甘さを感じる大隅半島の米をはじめ、鹿屋市内でも限られた飲食店や施設でのみ提供されるブランド魚「かのやかんぱち」や、糖度の高いサツマイモ「紅はるか」、黒豚といった鹿屋の食をユクサで堪能することができます。(写真はマグマカンパチ定食 1,100円)



2時間目：家庭科 & 生物

めあて
鹿屋の恵みをおいしく食べよう。

泊まれる校長室!?



- おそらくおそる校長室の扉を開けてみると…右に黒板、左にツインベッド！例えば3年1組は団体宿泊用の2段ベッド、1年1組は畳に布団を敷くスタイルなど、様々な宿泊スタイルの教室があり、一番エライ校長室はスイートルーム仕様なのだ。



生物の先生、教えてください！

鹿屋では年間100万匹のカンパチを水揚げし、ユクサの近くで養殖を行っています。「かのやかんぱち」ブランドには、鹿屋市の市花であるバラの花びらの粉末やエキスを配合したオリジナル飼料を使用しているんですよ。バラに含まれるポリフェノールが働き、ヘルシーで青臭さがないのが特徴。直送しているユクサでは、新鮮さの証であるコリコリとした食感も楽しめます。

鹿屋市漁協協同組合 山道 豊さん



走れるプール!

- プールの底を走り回ることなんて、春のプール掃除以外にあっただろうか。かつてのプールには水が張られておらず、かけっこやボール遊びができるようになっている。かくれんぼで人気の場所のようだが、校舎の2階から覗かれるとあっという間に見つかってしまうので注意！



秘密基地は穏やかな海



校庭の脇の小道を少し下っていくと、そこはもう海。緑と岩場に囲まれたプライベートビーチを、かつての生徒たちは秘密基地のようにして遊んだことだろう。ビーチは湾状になっており波がほぼないため、子どもや初心者がマリンスポーツを行うには最適な環境。また錦江湾に面しており、少し沖に出ると、開聞岳と桜島を同時に見ることもできる珍しいスポットでもある。夕暮れ時には水面に夕陽が煌めき、穏やかな夜を迎える。



③時間目：体育
&地理
めあて
鹿屋の自然で
めいっぱい体を動かそう

ユクサの体育館には、バドミントンやボーリングといった道具のほかに、自転車競技用のトレーニング機器を設置している。これらを設置したのは、自転車競技の強豪校として知られた鹿屋体育大学の自転車競技部。部員のトレーニング用としてだけでなく、ユクサを訪れた人々にも気軽に使ってもらいたい、隣人（市民）と輪人（サイクリスト）を繋ぐ交流拠点になればという想いで、「RINJIN BASE」というスピードを立ち上げた。

そもそも鹿屋・大隅半島は、整備された道路と起伏の激しい複雑な地形、風光明媚な景色といった、サイクリングに必要な要素をすべて兼ね備えたエリア。大学生選手が好成績を残したり、プロが遠征で練習に訪れたりと、トレーニングにうつてつけなのである。

一方で、坂が少なく整備された自転車専用道路もあるので、初心者でも気軽にサイクリングを楽しめるのも嬉しいポイント。鹿屋はまさに「サイクリングの聖地」なのだ。

体育の先生、教えてください！

私が所属する自転車競技部には、全国大会で上位入賞を経験したような選手が全国から集まり練習を行っています。ユクサをスタートし、佐多岬、内之浦を回る約200kmのコースはとてもハードですが、人の手では作れない素晴らしいコースと近隣の皆さんの温かい声援が私たちの励みに。「RINJIN BASE」にいる日は、ユクサを訪れた方と一緒にトレーニングすることもあるんですよ。ペダルを漕いで、鹿屋を楽しく巡ってみてくださいね。

鹿屋体育大学 自転車競技部 鈴村 誠太郎さん



グループ別 時間割

“学校”という場所を存分に活かすなら、グループでわいわい盛り上がるのがおすすめ。利用団体の中でも特に多い、仲良し数家族のグループ、会社の社員旅行という2パターンを見ていこう。

教室を使うと
和やかな気持ちに？



社員旅行向け

運動会

優勝のご褒美は…
校長室＆職員室に
お泊まり

運動会で勝ったチームのリーダーや、活躍したMVPには、ユクサのスイートルーム・校長室と職員室をプレゼントしてはいかが？ふかふかのベッドに寝転んで、ご褒美部屋を堪能しよう。

子どもに戻って真剣勝負！

運動会

校庭があつて人がたくさんいる…このシチュエーションはもう、「運動会」をするしかない。玉入れや綱引き、リレーのバトン、ゼッケンといった用具がパッちり揃っているのも学校ならでは。子どもに戻って大いに盛り上がりがあれば、チーム力も向上するに違いない。

その後は…
校庭で乾杯！

焚火を囲みながら
バーベキュー大会

その他の写真

いただきます！

学校では
教えてくれなかつたかも

cacao

給食

チヨコレート作り体験

鹿屋でビートウバーチョコレート工場 キーストの工房が校内に。ガラス越しに製造工程を見学でき、要予約でカカオ豆からチョコレートを作る体験ができる。

社員研修

教室を自由に使い、新人研修やワークショップを行うことが可能。いつもの会議室では浮かばなくても、教室だったらリラックスして新しいアイデアが生まれるかも？

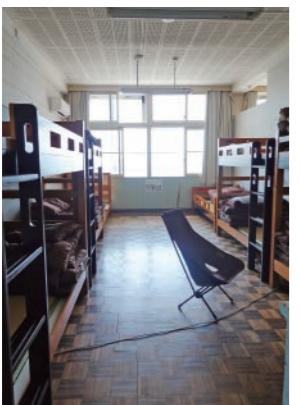
4時間目

3時間目

給食

2時間目

1時間目



みんなで仲良く…
教室でおやすみなさい



やっぱり学校でも遊びたい

体育館&教室

体育館でバドミントン、教室の黒板でお絵かきなど、子どもが普段の遊びを、お父さんお母さんが子どもだった頃の遊びを教え合うのも良いかもしれない。



まるで合宿や修学旅行を思い出すような、大部屋にベッドが並ぶ光景。2段ベッドの上か下でじゃんけんしたり、電気を消してこっそりおしゃべりしたり、大人も懐かしいあの時を思い出すはず。



休憩に、
鹿屋・大隅半島の
お土産も：

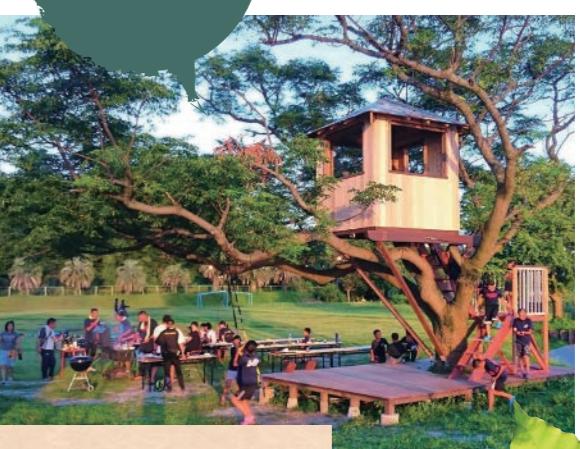


体験をな
いような
学校で



**マリンスポーツ
&サイクリング**

大人も子どもも、雄大な鹿屋の自然を活かした様々なアクティビティに挑戦してみよう。優しいインストラクターの先生が教えてくれるので、初めてでも安心。



ツリーhaus

ユクサに到着した子どもたちが「何これ！」と真っ先に駆け寄るというツリーhaus。すると登っていく子、おそるおそるよじ登る子、ハウスまでたどり着けばみんな笑顔に。

ファミリー向け

課外学習へ出かけよう!

鹿屋航空基地史料館

自衛隊の鹿屋航空基地内にある史料館で、現在の海自航空部隊の航空技術、明治から太平洋戦争までの日本の海軍航空の歴史などを紹介。特に鹿屋にあった飛行場から飛び立った特攻隊員たちが遺した手記や遺品からは、平和な世がどれほど尊いものかを思い知らせる。小説・映画「永遠の〇」にも登場する「零式艦上戦闘機 52型」や、世界で唯一現存する「二式飛行艇」といった貴重な展示も。

所 鹿児島県鹿屋市西原3・11・2
☎ 0994・42・0233(鹿屋市ふるさとPR課)
営 9:00~17:00
休 12/29~1/3
料 無料



風になって鹿屋の風景を満喫! **MEMO**

鹿屋サイクリングロード

市民からプロの自転車競技選手まで幅広い人々が楽しめる鹿屋のサイクリングコース。鹿屋市では、アップダウンの少ない専用道路を走りながら錦江湾の風光明媚な景観を楽しむ「錦江湾健康づくりコース」や、2020年開催予定の鹿児島国体で実際に選手が走る「国体競技コース」など、鹿屋市周辺で8ルートを作っている。自転車はユクサなどでレンタル可能。コース一覧を紹介する「鹿屋市サイクリングマップ」は鹿屋市役所や市内のサイクリングショップで手に入れよう。



所 鹿児島県鹿屋市共栄町20・1
☎ 0994・31・1121(鹿屋市役所市民スポーツ課)

鹿屋MAP



【鹿屋市の観光に関するお問い合わせ】

鹿屋市観光協会 ホームページ
www.kanoyashi-kankokyokai.jp

鹿屋 観光 で検索

観光案内ブック「鹿屋たびなび」のデジタルブックをウェブ上でダウンロードできます

鹿屋市観光物産総合センター
☎ 0994・41・6111

鹿屋市ふるさとPR課
☎ 0994・31・1121



ユクサおおすみ海の学校を拠点に、鹿屋の見どころを巡る「課外学習」にも出かけてみよう。人や自然が先生となり、たくさんのこと教えてくれるはずだ。



貴重な史料から
平和の尊さを学ぶ **MEMO**



波打ち際の道を
歩いてみよう **MEMO**

荒平天神

ユクサおおすみ海の学校から徒歩10分ほどのところにあり、別名は「菅原神社」。かつては他の場所にあったが、祀られている菅原道真が「海の見える場所へ連れて行ってほしい」というお告げをし、16世紀にこの場所に移されたという。社に続く道は両端が波打ち際で、天気の良い日には対岸に開聞岳を望むことができる。社務所はないが、学業成就のお守りをユクサおおすみ海の学校で購入できる。



かのやはら園

8ヘクタールの敷地に約5万株のバラが植えられている、日本最大級のばら園。王族や貴族の名前が付いたバラを集めた「ロイヤルガーデン」や、様々なバラの香りを集めた「香りのガーデン」など、世界各国のバラをテーマに合わせて展示しているのが面白い。ばら園オリジナルの「バラソフト」や「薔薇カレー」も人気。

所 鹿児島県鹿屋市浜田町1250 ☎ 0994・40・2170
営 9:00~17:00
休 月曜(祝日の場合は翌日)
料 大人630円 ※開花状況により変更



バラに囲まれる
癒しの時間 **MEMO**



吾平山上陵

初代天皇・神武天皇の父「ウガヤフキアエズ」と母「タマヨリヒメ」の御陵。全国でも珍しい岩屋の中にある陵で、地元では「あいらさんりょう」、または伊勢神宮に雲囲気が近いことから「小伊勢」とも呼ばれる。御陵まで続く約500メートルの参道の途中で始良川のほとりに下りることができ、ここでの水でお金洗うと金運がアップするのだとか。お試しあれ。

所 鹿児島県鹿屋市吾平町上名5250・1
☎ 0994・58・7257(鹿屋市吾平総合支所)
営 8:30~17:00 見学無料

神域をたずねて
幻想的な世界へ **MEMO**